

CONTENTS

●特集

持続可能なチルド食品物流の実現を目指し
「チルド物流研究会」を発足
～チルド食品物流特有の課題解決に貢献～

●窓

第108回 タケダハム株式会社
代表取締役社長 竹田 昌弘 氏 「創業70周年 若き日を振り返る」

●業界をめぐる動き

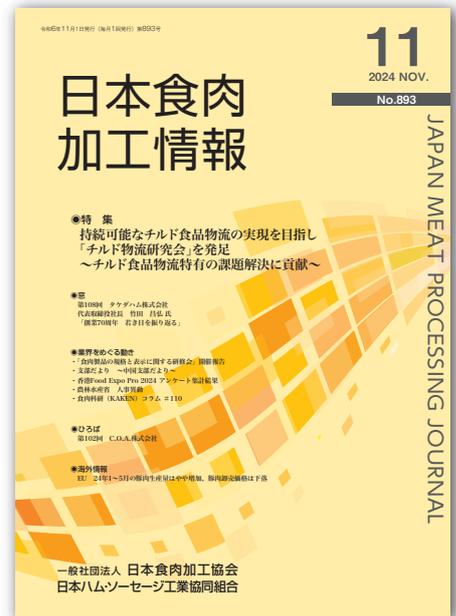
- ・「食肉製品の規格と表示に関する研修会」開催報告
- ・支部だより ～中国支部だより～
- ・香港Food Expo Pro 2024 アンケート集計結果
- ・農林水産省 人事異動
- ・食肉科研 (KAKEN) コラム #110

●ひろば

第102回 C.O.A.株式会社

●海外情報

EU 24年1～5月の豚肉生産量はやや増加、豚肉卸売価格は下落



内容をちょっと読み



SPECIAL
EDITION

特集

持続可能なチルド食品物流の実現を目指し「チルド物流研究会」を発足 ～チルド食品物流特有の課題解決に貢献～

2024年10月7日(月)、チルド食品を取り扱う9社(伊藤ハム米久ホールディングス、日清食品チルド、日清ヨーク、日本ハム、プリマハム、丸大食品、明治、森永乳業、雪印メグミルク)は、持続可能なチルド食品物流の実現を目指し、「チルド物流研究会」を発足、東京會館(東京都千代田区)にて記者発表を行いました。

1. 発足の背景

現在、チルド食品を取り巻く物流環境は大きな転換点を迎えています。ドライバー不足や輸送力の低下によりモノ

が運べなくなる可能性が懸念される「物流の2024年問題」を抱えている中で、チルド食品の物流には賞味期限の短さや冷蔵保管の必要性といった特有の課題があり、常温物流と比べて対応が難しい状況です。

これまでメーカー企業は物流課題に対して個社や一部の業界で対応してきましたが、それだけでは根本の解決に至りません。そのため、チルド食品を取り扱う9社が結束し、今後のチルド食品物流の在り方を協議・検討するために「チルド物流研究会」を発足することとしました。

続きは定期購読で!

定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL: 03-3444-1211 FAX: 03-3441-8287 E-mail: ask@hamukumi.or.jp